

明治学院大学 社会学・社会福祉学会 主催

研 究 発 表 会

2014年11月15日(土)

《プログラム》

13:30- 白金校舎本館北ウイング4階 受付開始 (発表者控え室 1453 教室)

第一分科会(1455 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「人口経済社会指標から見るアメリカのマイノリティー」 明石留美子ゼミ

14:35-15:00 「都市と農村のひとり暮らし高齢者の実態
—東京都港区と山形県全市町村の調査を踏まえて—」 河合克義ゼミ

15:05-15:30 「農山村地域におけるひとり暮らし高齢者の実態」 河合克義ゼミ
(10分休憩)

15:40-16:05 「障害のある子供をめぐる子育て・子育て環境の実態調査」 中野敏子ゼミ

16:10-16:35 「里親養育支援に関する考察」 音山裕宣(社会学専攻博士前期課程)

16:40-17:05 「先行研究にみる障害児者の家族(親)の現状と課題」
加藤房枝(社会学専攻博士前期課程)

17:10-17:35 「地域福祉計画研究の動向—2000年代を中心として—」
時井 駿(社会学専攻博士前期課程)

17:35 閉会の辞

第二分科会(1451 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「限界集落とやねだん」 浅川達人ゼミ

14:35-15:00 「サステイナブル・シティ論再考—新潟市古町、万代地区を事例として—」
岡村俊也(社会学科4年)

15:05-15:30 「就職活動生とキャリア教育」 宮南 洋(社会学科4年)
(10分休憩)

15:40-16:05 「X区をとりまく家庭支援の現状と課題」 野沢慎司ゼミ

16:10-16:35 「『骨髄移植』像はどのように作られていったか
—新聞報道でたどる単一クレイムの誕生—」 早川成子(社会学専攻博士前期課程)

16:40-17:05 「マイノリティ当事者のカミングアウトに関する文献調査に基づく研究」
村上奈央(社会学専攻博士前期課程)

17:10-17:35 「湯治場から地域社会の共同態を考える—山形肘折温泉郷の湯治場を事例として—」
永岡圭介(社会学専攻博士後期課程)

17:35 閉会の辞

第三分科会(1458 教室) 14:00 開会の挨拶

14:05-14:30 「シブヤ大学についての調査研究」 坂口 緑ゼミ

14:35-15:30 「スリランカの医療からみる土着と外来の共存の在り方」 藤森茉莉(社会学科4年)
「朝鮮から日本への人の移動—1955年から1965年の『密航』の特異性とは—」

宗近真綺(社会学科4年)

「人権教育としての同和教育—埼玉県北部における教育現場での同和教育の実践—」
山川陽平(社会学科4年)

(10分休憩)

15:40-16:05 「原発事故避難住民の現状—福島県田村市調査から—」 水谷史男実習

16:10-16:35 「現代日本女性の結婚観と葛藤—首都圏に暮らす25歳~34歳未婚女性の
インタビューから—」 府中明子(社会学専攻博士前期課程)

16:40-17:05 「メディア産業における表現の自主規制『戦略』」 大嶋選也(社会学専攻博士前期課程)

17:10-17:35 「日本における労使協議制の現状と課題」 沼田元明(社会学専攻博士後期課程)

17:35 閉会の辞

17:50 懇親会(パレットゾーン2階 インナー広場) 19:20 終了予定